第１号様式（の２）

提出日を記載すること。

令和9 年 1 月 ×日

京都府教育委員会教育長
京都市教育長　様

高校入学時の保護者を記載すること。

保護者となる者の氏名	帰国 はな
就学希望者の氏名	帰国 のぞみ
在学（出身）中学校名	●●日本人学校
ＷＥＢ出願システムＩＤ	○○○○○○○○

帰国

注　「保護者となる者の氏名」欄について、保護者となる者が自署の場合は押印不要です。
その他の場合については、保護者印を押印してください。

高等学校入学志願者の保護者届

私は、京都府立の中学校及び高等学校の通学区域に関する規則（昭和59年京都府教育委員会規則第14号）第３条
京都市立高等学校の通学区域に関する規則（平成12年京都市教育委員会規則第２号）第３条
の規定により、保護者（就学希望者の未成年後見人に準ずる者）となるので届け出ます。

記

1　就学希望者の住所

9##9 Massachusetts Avenue NW, Washington D.C.

中学校在籍中の保護者とは別の者が保護者となる場合は、住所確認書類が必要。
住所確認書類については、事情②「転居等により、住所の届出を要する場合」の提出資料と同様。
住所確認書類と突合し、省略せず正確に記載すること。

2　保護者となる者の住所

木津川市△△町○○番地

京都府内の住所は郡・市から書き出すこと。

3　連絡先

同上　　電話：090-○○○○-○○○○

4　就学希望者との関係及び届出の理由

小学校3年生の時から両親とともに海外に在住していましたが、高校入学を機に本人のみ3月下旬に帰国し、祖母を保護者として鳥羽高校の海外勤務者帰国子女特別選抜に志願予定です。

できるだけ詳細に記載すること。
副申書の内容と矛盾しないこと。

5　志望高等学校等（(1)又は(2)の該当箇所に記入してください。）

(1)前期選抜

該当しない欄及び志望しない欄は「なし」と記載すること。

	独自枠	共通枠	
		第１志望	第２志望
		第１順位	第２順位	
学校名		A	B	なし
学科名		普通	普通	なし
系統等名				

前期選抜独自枠と特別入学者選抜を併願することはできない。
特別入学者選抜を志願する場合は、該当する選抜方法等の区分（海外勤務者帰国子女特別入学者選抜、中国帰国孤児子女特別入学者選抜、長期欠席者特別入学者選抜）を記載すること。

(2)上記(1)以外

区分	学校名	学科等
海外勤務者帰国子女特別入学者選抜	鳥羽	普通

備考　次に掲げる書類を添付してください。
1　在学（出身）中学校の校長の副申書
2　保護者となる者と就学希望者との関係を証明する資料
3　親権者又は未成年後見人がある場合は、その同意書

副　申　書

（高等学校入学志願者の保護者届用）

就学希望者の氏名　**帰国　のぞみ**

在学(出身)中学校名　**●●日本人学校**

具体的な事情等を記入してください。

小学校３年時から本校に在学していますが、本人及び両親の希望として高校は日本の学校を考えており、今回３月下旬に本人のみが帰国することとなりました。その際、京都府内に在住の祖母が保護者となり高校を志願する予定です。

できるだけ詳細に記載すること。
第１号様式（の２）の内容と矛盾しないこと。

京都府内の保護者となる者の住所及び氏名

住所　**木津川市△△町○○番地**

京都府内の住所は郡・市から書き出すこと。

（電話）**０９０－○○○○－○○○○**

氏名　**帰国　はな**

上記のとおり副申します。

中学校長の公印があること。

令和８　年　**１２**月　×日

在学中学校担任氏名　**山田　太郎**

在学中学校長氏名　**海外　国子**



注１　高等学校入学志願者の保護者届（第１号様式（の２））を提出する際にこの副申書を添付してください。

２　「在学中学校担任氏名」及び「在学中学校長氏名」欄は就学希望者が中学校を既に卒業している場合は記入不要です。

（様式例）

同　意　書

第１号様式（の２）、副申書の内容と矛盾しないこと。

私、（親権者）　**帰国　次郎**　は、（保護者となる者）　**帰国　はな**　が、

（志願者）　**帰国　のぞみ**　の高校入学後の保護者となることに同意します。

令和８　年**１２**月　×　日

保護者となる者の住所

木津川市△△町〇〇番地

保護者となる者の氏名

帰国　はな

親権者住所

9##9 Massachusetts Avenue NW, Washington D.C.

親権者氏名

帰国　次郎　帰国

押印があること。

特別事情具申記入例　1

第２号様式（の２）

提出日を記載すること。

令和9 年 1 月 × 日

京都府教育委員会教育長
京都市教育長　様

高校入学時の保護者を記載すること。

保護者氏名	京 のぞみ
志願者氏名	京 一郎
志願者と保護者との関係	母
在学（出身）中学校名	宇治市立△△中学校
ＷＥＢ出願システムＩＤ	○○○○○○○○

注　「保護者氏名」欄について、保護者自署の場合は押印不要です。
その他の場合については、保護者印を押印してください。

高等学校入学志願者の住所に関する届

私は、京都府立高等学校／京都市立高等学校　に入学を志願するに当たっては、住所を下記のとおりとしますので届け出ます。

該当する項目に「レ」を付すこと。

1　届出の理由

(1) ☑ 転居（ ☑ 府内の転居、 □ 他の都道府県から府内への転居、 □ 外国から府内への転居 ）
(2) □ 保護者の生活の本拠が住民基本台帳に記載された住所と異

いつ、どこに、誰と、どういった事情で転居するのかを記載すること。

説明（転居する者、転居日など詳しく記入してください。）
現在、京都市内に家屋を新築中で3月下旬に完成の見込みです。
なお、完成後、春休み期間中に一家で転住する予定です。

2　届け出る住所（１の(1)の場合は転居先住所、１の(2)の場合は生活の本拠の所在地）

契約書等、住所確認書類と突合し、省略せず正確に記載すること。京都府内の住所は郡・市から 書き出すこと。

保護者：	京都市上京区下立売通新町西入薮ノ内町
志願者：	保護者に同じ

3　現住所等（１の(1)の場合は転居前住所、１の(2)の場合は住民基本台帳に記載された住所）

保護者：	宇治市△△町××番地	電話：	090-○○○○-○○○○
志願者：	保護者に同じ		

4　志望高等学校等（(1)又は(2)の該当箇所に記入してください。）

(1)　前期選抜

該当しない欄及び志望しない欄は「なし」と記載すること。

	選抜Ⅰ	共通枠 第１志望 第１順位	共通枠 第１志望 第２順位	共通枠 第２志望
学校名	A	A	B	C
学科名	普通	普通	普通	普通
系統等名	なし	なし	なし	なし

(2)　上記(1)以外

区分	学校名	学科等

前期選抜独自枠と特別入学者選抜を併願することはできない。
該当する選抜方法等の区分（海外勤務者帰国子女特別入学者選抜、中国帰国孤児子女特別入学者選抜、長期欠席者特別入学者選抜）を記載すること。

証　明　書

中学校長の公印があること。

(1) ☑ 上記の事情に相違ないことを証明します。
(2) □ 上記の事情に相違なく、（　　）都道府県　公立高等学校に入学を志願しないことを証明します。

府内の転居の場合は、上段の□に「レ」を付すこと。

令和8 年 12 月 × 日

在学（出身）中学校長氏名	宇治市立△△中学校 校長　宇治川　渉
在学（出身）中学校所在地	宇治市△△町□□番地
電話：	0774-00-0000

校▲宇
長▲治
之中市
印学立

備考　１　該当する□にレ印を記入してください。
２　「証明書」欄について、他の都道府県から府内への転居の場合のみ(2)の□にレ印を記入し、（　）内に保護者が現在居住している都道府県名を記入してください。
３　転居先住所又は生活の本拠の所在地を確認できる資料を添付してください。

特別事情具申記入例　２

第２号様式（の２）

提出日を記載すること。

京都府内へ転居する者が保護者となっていること。
高校入学時の保護者を記載すること。

令和9 年　1 月　× 日

京都府教育委員会教育長
京都市教育長　　様

他の都道府県から
府内へ転居する例

保護者氏名	奈良　学
志願者氏名	奈良　一郎
志願者と保護者との関係	父
在学（出身）中学校名	奈良市立△△中学校
ＷＥＢ出願システムＩＤ	○○○○○○○○

奈良

注　「保護者氏名」欄について、保護者自署の場合は押印不要です。
その他の場合については、保護者印を押印してください。

高等学校入学志願者の住所に関する届

私は、京都府立高等学校／京都市立高等学校　に入学を志願するに当たっては、住所を下記のとおりとしますので届け出ます。

該当する項目に「レ」を付すこと。

1　届出の理由

(1)　☑　転居（　☐ 府内の転居、　☑ 他の都道府県から府内への転居、　☐ 外国から府内への転居　）

(2)　☐　保護者の生活の本拠が住民基本台帳に記載された住所と

いつ、どこに、誰と、どういった事情で転居するのかを記載すること。

説明（転居する者、転居日など詳しく記入してください。）
現在、奈良市内に居住していますが、父親の転勤に伴い、3月下旬に亀岡市内の賃貸物件に一家で転居する予定です。

2　届け出る住所（１の(1)の場合は転居先住所、１の(2)の場合は生活の本拠の所在地）

保護者：	亀岡市△△町××番地
志願者：	保護者に同じ

契約書等、住所確認書類と突合し、省略せず正確に記載すること。京都府内の住所は郡・市から 書き出すこと。

3　現住所等（１の(1)の場合は転居前住所、１の(2)の場合は住民基本台帳に記載された住所）

保護者：	奈良県奈良市△△町××番地	電話：	080-○○○○-○○○○
志願者：	保護者に同じ		

※政令市以外は都道府県名を記載すること。

該当しない欄及び志望しない欄は「なし」と記載すること。

4　志望高等学校等（(1)又は(2)の該当箇所に記入してください。）

(1)　前期選抜

	独自枠	共通枠		
		第１志望		第２志望
		第１順位	第２順位	
学校名	A	A	なし	なし
学科名	普通	普通	なし	なし
系統等名	なし	なし	なし	なし

(2)　上記(1)以外

区分	学校名	学科等

前期選抜独自枠と特別入学者選抜を併願することはできない。
該当する選抜方法等の区分（海外勤務者帰国子女特別入学者選抜、中国帰国孤児子女特別入学者選抜、長期欠席者特別入学者選抜）を記載すること。

証　明　書

(1)　☐ 上記の事情に相違ないことを証明します。

(2)　☑ 上記の事情に相違なく、　（ 奈良 ）　都道府県　公立高等学校に入学を志願しないことを証明します。

中学校長の公印があること。

令和8 年　12 月　× 日

他府県から府内への転居の場合は、下段の☐に「レ」を付し、（　）の中に保護者が現在居住している都道府県を記載すること。

（出身）中学校長氏名	奈良市立△△中学校 校長　平城　歩
（出身）中学校所在地	奈良県奈良市△△町☐☐番地
電話：	0742-○○-○○○○

校長之印　奈良市立中学校

備考　1　該当する☐にレ印を記入してください。
　　2　「証明書」欄について、他の都道府県から府内への転居の場合のみ(2)の☐にレ印を記入し、（　）内に保護者が現在居住している都道府県名を記入してください。
　　3　転居先住所又は生活の本拠の所在地を確認できる資料を添付してください。

副　申　書

（住所確認・過年度卒業者の転居用）

住所確認をする例

就学希望者の氏名　**鈴木　一郎**

在学(出身)中学校名　**○○市立△△中学校**

具体的な事情等を記入してください。

仕事の関係で、父は既に下記住所（実家）に居住している。中学校卒業を機に、志願者及び母が３月下旬に下記住所に転居する予定である。

いつ、どこに、誰と、どういった事情で転居するのかを記載すること。

京都府内の保護者住所及び氏名

住所　**京都市上京区下立売通新町西入薮ノ内町**　（電話）**０９０－○○○○－○○○○**

氏名　**鈴木　太郎**

契約書等、住所確認書類と突合し、省略せず正確に記載すること。
京都府内の住所は郡・市から 書き出すこと。

高校入学時の保護者を記載すること。

上記のとおり副申します。

令和８年**１２**月　×日

在学中学校担任氏名　**山田　春男**

在学中学校長氏名　**山本　秋生**

校長之印　▲▲中学校　●●市立

証　明　書

☑　上記の事情に相違なく、（■■）

他府県から府内への転居の場合は、□にレを付し、（　）の中に現在居住している都道府県を記入すること。

都道府県　公立高等学校に入学を志願しないことを証明します。

○○市立△△中学校

在学(出身)中学校長氏名　**校長　山本　秋生**

校長之印　▲▲中学校　●●市立

中学校長の公印があること。

上記のとおり確認します。

年　　月　　日

京都府教育庁指導部高校改革推進室長

京都市教育委員会事務局指導部学校指導課長

注１　保護者のみが単身赴任等により京都府内に住居を有し、中学校卒業後志願者がこの住居へ転居する場合、この副申書を使用してください。**府内の住所を確認できる資料と併せて、受付場所まで持参**提出し、確認を受けてください。

２　過年度卒業者で中学校卒業後に転居した場合、この副申書を使用してください。**府内の住所を確認できる資料を併せて、受付場所まで持参**提出し、確認を受けてください。（中学校長の副申欄の記入は不要です。）

３　「証明書」欄について、京都府内の中学校を卒業（見込）の者は不要です。

（様式例）

祖父の持家に転居する例

同　意　書

下記の者が、私の所有する住居に居住することに同意します。

令和８　年１２月　×　日

所有者（又は契約者）住所　**京都市上京区下立売通新町西入薮ノ内町**

所有者（又は契約者）氏名　**鈴木　三郎**　鈴木

押印があること。

記

１　住 居 の 所 在 地　**京都市上京区下立売通新町西入薮ノ内町**

第２号様式（の２）又は副申書で届け出る住所と一致すること。

２　居住開始年月日　**令和９**　年　**３**　月　**30**　日

入学日までの年月日であること。

３　居住する者の氏名

氏　　名	所有者からみた関係
鈴木　一郎	**孫**
鈴木　冬子	**子の妻**
鈴木　太郎	**子**

保護者・志願者氏名が記載されていること。
また、所有者からみた関係が記載されていること。
（例：貸主の同意書の場合は、「借主」、「借主の子」等）

※鈴木太郎は既に居住

第３号様式（の２）

提出日を記載すること。

令和9 年 1 月 × 日

京都府教育委員会教育長
京都市教育長　様
（　　高等学校長）

高校入学時の保護者を記載すること。

保護者氏名	帰国 はな
就学希望者氏名	帰国 のぞみ
就学希望者と保護者との関係	祖母
在学（出身）中学校名	○○日本人学校
ＷＥＢ出願システムＩＤ	○○○○○○○○

帰国

注　「保護者氏名」欄について、保護者自署の場合は押印不要です。
その他の場合については、保護者印を押印してください。

通学区域外の高等学校就学許可申請書

私は、京都府立の中学校及び高等学校の通学区域に関する規則（昭和59年京都府教育委員会規則第14号）第４条
京都市立高等学校の通学区域に関する規則（平成12年京都市教育委員会規則第２号）第４条
第１項の規定により、通学区域外就学をしたいので、事情審査の上、許可されますよう申請します。

記

1　就学希望者の住所

9##9 Massachusetts Avenue NW, Washington D.C.

京都府内の住所は郡・市から 書き出すこと。

2　保護者の住所及び連絡先

木津川市△△町○○番地　　電話：090-○○○○-○○○○

該当する項目に「レ」を付すこと。

3　通学区域外就学の理由

(1) □ 通学困難　(2) □ 保護者の単身赴任　(3) ☑ その他

説明（詳しく記入してください。）

府立鳥羽高校の海外勤務者帰国子女特別入学者選抜を志願するため。

4　志望高等学校等（(1)又は(2)の該当箇所に記入してください。）

(1) 前期選抜

該当しない欄及び志望しない欄は「なし」と記載すること。

	独自枠	共通枠 第１志望 第１順位	共通枠 第１志望 第２順位	共通枠 第２志望
学校名		A	B	なし
学科名		普通	普通	なし
系統等名				

前期選抜独自枠と特別入学者選抜を併願することはできない。
特別入学者選抜を志願する場合は、該当する選抜方法等の区分（海外勤務者帰国子女特別入学者選抜、中国帰国孤児子女特別入学者選抜、長期欠席者特別入学者選抜）を記載すること。

(2) 上記(1)以外

区分	学校名	学科等
海外勤務者帰国子女特別入学者選抜	鳥羽	普通

中学校長の公印があること。

証　明　書

上記の事情に相違ないことを証明します。

令和8 年 12 月 × 日

在学（出身）中学校長氏名	○○日本人学校 校長　海外　国子
在学（出身）中学校所在地	8##8 Massachusetts Avenue Washington D.C.
電話：	×××−×××−×××

校長之印　○○日本人学校

備考　1　就学希望者がすでに高等学校に在学している場合は、出身中学校長の証明書は不要です。
2　該当する□にレ印を記入してください。
3　通学困難又は教育上特別の事情が存することを証明又は具体的に説明する資料を添付してください。

第４号様式（の２）

提出日を記載すること。

令和9 年 1 月 × 日

高校入学時の保護者を記載すること。

京都府教育委員会教育長
京都市教育長　　様

大阪

保護者氏名	○○ △△
就学希望者氏名	○○ ××
就学希望者と保護者との関係	父
在学（出身）中学校名	○○県○○市立△△中学校
ＷＥＢ出願システムＩＤ	○○○○○○○○

注　「保護者氏名」欄について、保護者自署の場合は押印不要です。
その他の場合については、保護者印を押印してください。

府外居住者の高等学校就学許可申請書

私は、京都府立の中学校及び高等学校の通学区域に関する規則（昭和59年京都府教育委員会規則第14号）第５条
京都市立高等学校の通学区域に関する規則（平成12年京都市教育委員会規則第２号）第５条

の規定により、府の区域以外の地域から 京都府立高等学校 / 京都市立高等学校 に就学したいので、事情審査の上、許可されますよう申請します。

記

在住都道府県に設置されている学科であるが、学びたい専攻がない場合、その旨を詳細に記載すること。
例）海洋土木を学びたい、ログハウス建築を学びたい　等

1　就学希望者の住所

○○県○○市△△区◎◎町××番地

※政令市以外は都道府県名を記載すること。

2　保護者の住所及び連絡先

就学希望者に同じ　　電話：080-○○○○-○○○○

該当する項目に「レ」を付すこと。

3　許可申請の理由

(1)　☐　通学困難　　(2)　☐　保護者の単身赴任　　(3)　☑　その他

説明（詳しく記入してください。）
（例1）○○県の公立高等学校に美術工芸・音楽に関する学科はあるが、○○専攻の内容がないため。
（例2）○○県の公立高等学校には美術工芸・音楽に関する学科が設置さていないため。

必ず、専攻名を記入する。

4　志望高等学校等（(1)又は(2)の該当箇所に記入してください。）

(1)　前期選抜

該当しない欄及び志望しない欄は「なし」と記載すること。

	独自枠	共通枠 第１志望 第１順位	第１志望 第２順位	第２志望
学校名	京都市立美術工芸高等学校	なし	なし	なし
学科名	美術工芸科（○○専攻）	なし	なし	なし
系統等名	なし			

必ず、専攻名を記入する。
なお、音楽科において、楽器等の選択がある専攻やコースの場合は、楽器名等を記入する。
<例>音楽科（楽理専攻 表現コース 声楽）

(2)　上記(1)以外

区分	学校名	学科等

中学校長の公印があること。

証　明　書

上記の事情に相違なく、（　）都道府県 公立高等学校に入学を志願しないことを証明します。

令和8 年 12 月 × 日

（　）の中に保護者が現在居住している都道府県を記載すること。

在学（出身）中学校長氏名	○○県○○市立△△中学校 校長　□□　××
在学（出身）中学校所在地	○○県○○市△△区◎◎町××番地
電話：	0000−○○−○○○○

校長之印　大阪市立中学校

備考　1　就学希望者がすでに高等学校に在学している場合は、出身中学校長の証明書は不要です。
2　該当する□にレ印を記入してください。
3　「証明書」欄の（　）内は、保護者が現在居住している都道府県名を記入してください。
4　通学困難又は保護者の単身赴任等の事情を証明又は具体的に説明する資料を添付してください。